

# 赤潮警報(第3報)

平成24年(2012年)7月13日  
山口県水産振興課

## 漁業者の皆さんへ

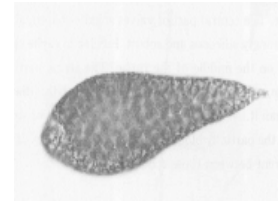
### 下関市沿岸から山陽小野田市沿岸海域で シャットネラ アンティカ が現在も高密度に分布しています!

発 生 日: 平成24年7月4日(水)

発 生 海 域: 下関市沿岸から山陽小野田市沿岸

赤潮構成種: シャットネラ アンティカ (*Chattonella antiqua*)  
…好適水温 23~26°C、好適塩分 20~30psu

着色海域の色: 黒褐色



「日本の赤潮生物」より  
大きさ 50~130 μm × 30~50 μm

確認発生密度:

観測場所	細胞数	備考
山陽小野田市刈屋漁港内	470 個/cc	7月13日 24.8°C
下関市長府	12 個/cc	7月13日 25.0°C
下関市王喜漁港内	0 個/cc	7月13日 24.8°C
山陽小野田市埴生漁港内	0 個/cc	7月13日 25.6°C
山陽小野田市厚狭漁港内	0 個/cc	7月13日 25.0°C

■本種の赤潮では、以下の濃度が目安となっています。

●赤潮注意報密度 10 個/cc ●赤潮警報密度(魚類へい死目安) 100 個/cc

今後の気象条件によっては、広い海域で赤潮が発生する恐れがありますので、以下の点に留意され、特に蓄養魚の取扱いに十分注意し、漁業被害の防止に努めてください。

なお、県としましては、引き続き調査を実施して参りますので、情報の提供などご協力のほどよろしく申し上げます。

- 1 このプランクトンは、低濃度(海水が着色しない状態)でも魚類やエビ類に有害なプランクトンであり、日中は表層に、夜間は中層に滞留して、上下動を繰り返します。水色や漁模様の急変など、海域監視の強化に努めてください。
- 2 漁港内での蓄養は避けて、活け〆出荷等の対策を講じてください。
- 3 赤潮の発生が確認された場合は、漁協を通じて関係市・水産事務所へすみやかに通報してください。

\* 県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。

以下のアドレスにパソコンからアクセスして下さい。

→ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>

# プランクトン観測場所(参考図)

